

9202 ANAホールディングス 株式会社

新型コロナウイルス感染拡大が与える影響とは？

IMPACT REPORT

本レポートを構成する新型コロナ関連分析結果

大手経済メディアへ分析データ提供多数

週刊エコノミスト

大型特集10ページ掲載6/1発売号

日本経済新聞、ITメディア、ダイヤモンドオンライン他

新型コロナ関連レポート累計1万ダウンロード突破！

特許取得済み自然言語処理技術
膨大なニュースから解析を可能に

大手金融機関、事業法人を中心に
100社以上にサービスを展開

MUFGアクセラレータプログラム
グランプリ企業

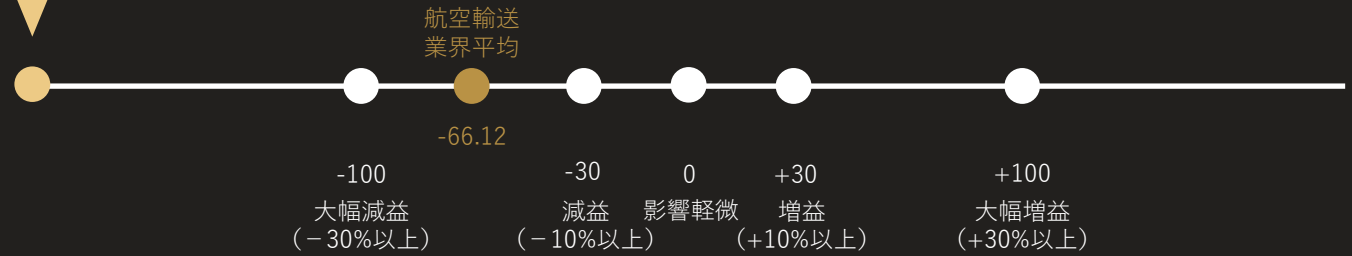
目次

ANAホールディングスへの影響予測

1. 新型コロナウイルス影響サマリー
2. シナリオ分析（エリア別）
3. サプライチェーン影響予測
 - 仕入先企業への影響予測
 - 得意先企業への影響予測
4. AI決算コメント
5. 競合企業決算分析
6. 業績要因一覧
7. 企業基本情報

ANAホールディングス
シナリオ影響スコア合計

-280.55

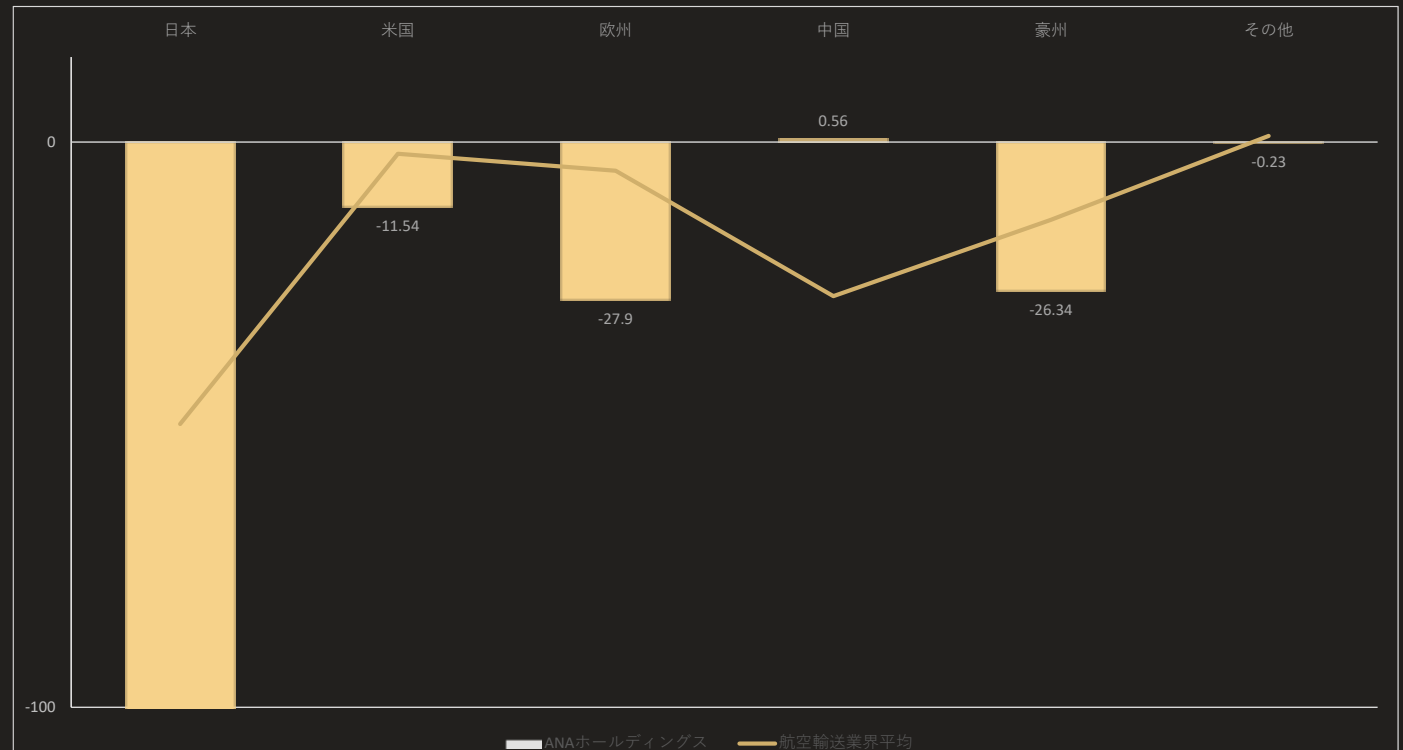


ANAホールディングス
シナリオ影響スコア合計

-280.55

大幅減益の可能性

感染拡大エリア別ANAホールディングスへの影響



当企業は、業績にネガティブな影響を与えるシナリオが非常に顕著にみられ、業績が大幅に悪化する可能性が高いといえます。

ANAホールディングス
シナリオ影響平均時間軸



ANAホールディングス
シナリオ影響スコア合計

2.2ヵ月

本格的な影響発生中

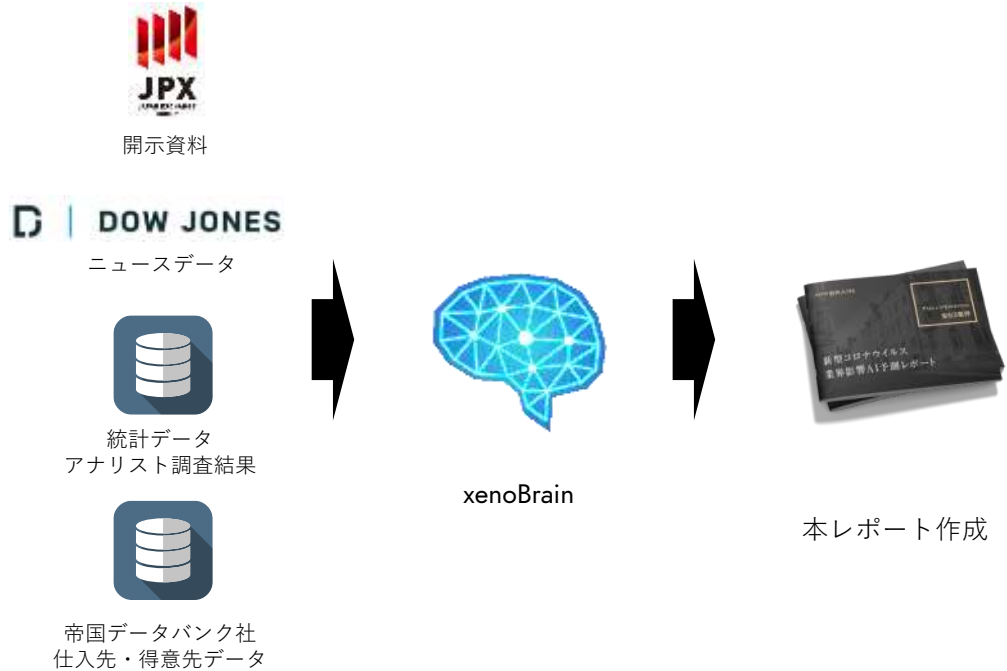
ANAホールディングスへの影響時間軸

	ANAホールディングス	ANAホールディングス 仕入先業界平均	ANAホールディングス 得意先業界平均	航空輸送業界
短期 (~3か月以内に業績影響)	105.68%	32.51%	105.68%	103.89%
中期 (3か月~1年以内に業績影響)	-5.68%	67.49%	-5.68%	-3.89%
長期 (1年超後に業績影響)	0%	0%	0%	0%
シナリオ影響 平均時間軸	2.2ヵ月	4.7ヵ月	2.2ヵ月	2.1ヵ月

上記期間は、影響するシナリオ全体の時間軸を平均した期間で、全体として上記期間前後を中心に業績に顕在化することを意味します（2020年3月1日を感染拡大の初日として計算）。当企業では本格的な業績影響は既に始まっていることが想定されます。

本レポート上で掲載するスコアについて

スコア生成方法について



本資料のスコアはxenodata lab.社独自のAIによる解析及びアナリストの独自調査によりデータを抽出し、その抽出結果をシステムにより自動で計算しております。
その基となっているデータは以下の4つとなります。

- ①ニュースデータ（ダウ・ジョーンズ社から提供を受ける国内約100社の経済メディアのニュース記事データ）
- ②開示資料（有価証券報告書、決算短信及び決算説明会資料に含まれる数値及び文章）
- ③統計データ（様々な団体から発表、公開されている統計データ）
- ④帝国データバンク社から提供を受けた、仕入先、得意先データ

スコアの見方について



本資料上の企業ごとのスコアは、特定のニュースが発生した場合に、現時点でxenoBrain上でインプットされているすべてのシナリオの影響を計算したスコアです。
また、本資料におけるスコアは、スコアの絶対値が大きければ大きいほど、将来業績に影響を与える可能性が高いと判断していることを意味します。また、0に近ければ近いほど実際に業績に影響する可能性が低いと判断していることを意味します。

※スコアを見るうえでの留意点

<情報の網羅性・正確性>

本資料のスコア計算に必要な情報の網羅性については鋭意努力しておりますが、インサイダー情報や市場の暗黙知など文字情報に落ちていないナレッジ、今後企業が行う対策などの企業努力や競争力は一切考慮できておりません。また、大量の企業についての予測を行うために公開されている情報を基に様々な前提をおいた自動処理が含まれており、十分な情報と時間を基にした調査を行ったアナリストと同じ見解にならない可能性もございます。
あくまで公開されている経済情報のみからの予測であり、情報の網羅性・正確性を担保した予測ではないこと、ご注意ください。

<スコアの変動可能性>

ニュースの自動解析、アナリストの独自調査により一部データを構成しておりますので、時が経ちニュースが多く出るほどより多くのデータがインプットされ、結果としてスコアが変動することがございます。本資料は、表紙記載日付におけるxenoBrain上のデータを基に作成された資料であり、今後更新されることがございますのでご注意ください。

ANAホールディングス

影響シナリオ一覧



各国合計新型コロナウイルス感染拡大

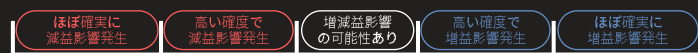
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響
1	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本海外旅行需要減少				0.71 減収	-71.2	短期
2	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本国内航空貨物輸送需要減少				0.41 減収	-40.7	短期
3	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本国際航空貨物輸送需要減少				0.41 減収	-40.7	短期
4	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本海外旅行需要減少		0.71 日本国際線旅客数減少		0.41 減収	-28.94	短期
5	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本国内旅行需要減少		0.6 日本国内線旅客数減少		0.37 減収	-22.2	短期
6	日本訪日外国人数減少	0.39	日本国際線旅客数減少				0.41 減収	-15.71	短期
7	豪州新型コロナウイルス感染拡大		1 豪州国内航空貨物輸送需要減少				0.09 減収	-9.3	短期
8	豪州新型コロナウイルス感染拡大		1 豪州国際航空貨物輸送需要減少				0.09 減収	-9.3	短期
9	欧州新型コロナウイルス感染拡大		1 欧州国内航空貨物輸送需要減少				0.09 減収	-9.3	短期
10	欧州新型コロナウイルス感染拡大		1 欧州国際航空貨物輸送需要減少				0.09 減収	-9.3	短期
11	米国新型コロナウイルス感染拡大		1 米国海外旅行需要減少		0.71 米国国際線旅客数減少		0.09 減収	-6.61	短期
12	豪州新型コロナウイルス感染拡大		1 豪州海外旅行需要減少		0.71 豪州国際線旅客数減少		0.09 減収	-6.61	短期
13	欧州新型コロナウイルス感染拡大		1 欧州海外旅行需要減少		0.71 欧州国際線旅客数減少		0.09 減収	-6.61	短期
14	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本国内出張需要減少		0.17 日本国内線旅客数減少		0.37 減収	-6.4	短期
15	米国新型コロナウイルス感染拡大		1 米国国内旅行需要減少		0.6 米国国内線旅客数減少		0.08 減収	-5.04	短期

ANAホールディングス

影響シナリオ一覧



各国合計新型コロナウイルス感染拡大

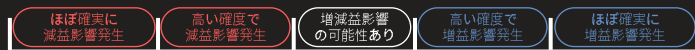
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
16	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本海外出張需要減少	⇒	0.12 日本国際線旅客数減少	⇒	0.41 減収	⇒	-4.92	短期		
17	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国国内出張需要減少	⇒	0.17 米国国内線旅客数減少	⇒	0.08 減収	⇒	-1.45	短期		
18	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国観光需要減少	⇒	0.2 米国海外旅行需要減少	⇒	0.71 米国国際線旅客数減少	⇒	0.09 減収	-1.32	短期	
19	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州観光需要減少	⇒	0.2 欧州海外旅行需要減少	⇒	0.71 欧州国際線旅客数減少	⇒	0.09 減収	-1.32	短期	
20	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国海外出張需要減少	⇒	0.12 米国国際線旅客数減少	⇒	0.09 減収	⇒	-1.13	短期		
21	豪州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 豪州海外出張需要減少	⇒	0.12 豪州国際線旅客数減少	⇒	0.09 減収	⇒	-1.13	短期		
22	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州海外出張需要減少	⇒	0.12 欧州国際線旅客数減少	⇒	0.09 減収	⇒	-1.13	短期		
23	日本EC利用拡大	⇒	0.92 日本トラック輸送需要増加	⇒	0.66 日本軽油需要増加	⇒	0.23 日本原油需要増加	⇒	0.07 減収	-0.92	中期	
24	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.06 日本訪日外国人数減少	⇒	0.39 日本国際線旅客数減少	⇒	0.41 減収	⇒	-0.88	短期		
25	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.05 日本訪日外国人数減少	⇒	0.39 日本国際線旅客数減少	⇒	0.41 減収	⇒	-0.85	短期		
26	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.2 世界日本円相場上昇	⇒	0.2 日本訪日外国人数減少	⇒	0.39 日本国際線旅客数減少	⇒	0.41 減収	-0.63	中期	
27	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.2 世界日本円相場上昇	⇒	0.2 日本訪日外国人数減少	⇒	0.39 日本国際線旅客数減少	⇒	0.41 減収	-0.63	中期	
28	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本海外旅行需要減少	⇒	1 日本旅行代理店需要減少	⇒	0 減収	⇒	-0.2	中期		
29	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本国内旅行需要減少	⇒	1 日本旅行代理店需要減少	⇒	0 減収	⇒	-0.2	中期		
30	イラン新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.01 日本訪日外国人数減少	⇒	0.39 日本国際線旅客数減少	⇒	0.41 減収	⇒	-0.2	短期		

ANAホールディングス

影響シナリオ一覧



各国合計新型コロナウイルス感染拡大

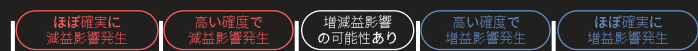
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



-30 -5 0 5 30

Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	係数	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	日本東京オリンピック開催延期	⇒	1 日本2020年オリンピックスポンサー広告費用減少	⇒		⇒		⇒	0.04 増収	4.1	中期		
2	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本防護服需要増加	⇒		⇒		⇒	0.04 増収	4.1	短期		
3	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.2 世界日本円相場上昇	⇒	0.2 世界海外旅行需要増加	⇒		⇒	0.87 増収	3.5	中期		
4	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.2 世界日本円相場上昇	⇒	0.2 世界海外旅行需要増加	⇒		⇒	0.87 増収	3.5	中期		
5	世界原油価格下落	⇒	0.2 世界ジェット燃料価格下落	⇒		⇒		⇒	0.08 増収	1.68	短期		
6	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.2 世界日本円相場上昇	⇒	0.2 世界海外旅行需要増加	⇒	0.71 世界国際線旅客数増加	⇒	0.5 増収	1.42	中期		
7	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.2 世界日本円相場上昇	⇒	0.2 世界海外旅行需要増加	⇒	0.71 世界国際線旅客数増加	⇒	0.5 増収	1.42	中期		
8	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本トラック輸送需要減少	⇒	0.66 日本軽油需要減少	⇒	0.23 日本原油需要減少	⇒	0.07 増収	1.01	中期		
9	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本診察需要増加	⇒	0.2 日本防護服需要増加	⇒		⇒	0.04 増収	0.82	中期		
10	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州自動車利用縮小	⇒	1 欧州ガソリン需要減少	⇒	0.25 欧州原油需要減少	⇒	0.02 増収	0.4	中期		
11	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国自動車利用縮小	⇒	1 米国ガソリン需要減少	⇒	0.25 米国原油需要減少	⇒	0.02 増収	0.4	中期		
12	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国自動車利用縮小	⇒	1 中国ガソリン需要減少	⇒	0.25 中国原油需要減少	⇒	0.02 増収	0.4	中期		
13	世界原油価格下落	⇒	0.2 世界ジェット燃料価格下落	⇒	0.2 世界旅行需要増加	⇒	1 世界航空需要増加	⇒	0.08 増収	0.34	中期		
14	日本訪日外国人数減少	⇒	0.2 日本航空輸送減少	⇒	1 日本ジェット燃料需要減少	⇒	0.2 日本ジェット燃料価格下落	⇒	0.07 増収	0.27	中期		
15	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州トラック輸送需要減少	⇒	0.66 欧州軽油需要減少	⇒	0.23 欧州原油需要減少	⇒	0.02 増収	0.24	中期		

ANAホールディングス

影響シナリオ一覧



各国合計新型コロナウイルス感染拡大

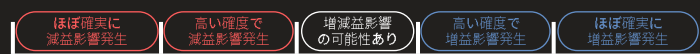
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



-30 -5 0 5 30

Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
16	米国新型コロナウイルス感染拡大	1	米国トラック輸送需要減少	0.66	米国軽油需要減少	0.23	米国原油需要減少	0.02	増収	0.24	中期	
17	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国トラック輸送需要減少	0.66	中国軽油需要減少	0.23	中国原油需要減少	0.02	増収	0.24	中期	
18	日本電力需要減少	0.09	日本原油価格下落	1	世界原油価格下落	0.2	世界ジェット燃料価格下落	0.08	増収	0.16	中期	
19	日本訪日外国人数減少	0.2	日本航空輸送減少	1	日本ジェット燃料需要減少	0.08	日本原油需要減少	0.07	増収	0.1	中期	
20	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本オンライン診療需要増加	0.2	日本医薬品輸送需要増加			0.01	増収	0.1	中期	
21	日本電力需要減少	0.84	日本火力発電需要減少	0.09	日本重油需要減少	0.11	日本原油需要減少	0.07	増収	0.06	中期	
22	米国新型コロナウイルス感染拡大	1	米国オンライン診療需要増加	0.2	米国医薬品輸送需要増加			0	増収	0.02	中期	
23	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国オンライン診療需要増加	0.2	中国医薬品輸送需要増加			0	増収	0.02	中期	
24	日本新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	世界海外旅行需要増加	1	世界旅行代理店需要増加	0	増収	0.01	中期	
25	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	世界海外旅行需要増加	1	世界旅行代理店需要増加	0	増収	0.01	中期	
26	日本訪日外国人数減少	0.01	日本バス需要減少	0.05	日本軽油需要減少	0.23	日本原油需要減少	0.07	増収	0	中期	
27	欧州新型コロナウイルス感染拡大	0.06	日本訪日外国人数減少	0.2	日本旅行代理店需要減少			0	増収	0	中期	
28	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人数減少	0.2	日本旅行代理店需要減少			0	増収	0	中期	
29	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人数減少	0.2	日本旅行代理店需要減少			0	増収	0	中期	
30	日本新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	日本訪日外国人数減少	0.2	日本旅行代理店需要減少	0	増収	0	中期	

エリア別 シナリオ一覧

- 日本
- 米国
- 欧州
- 中国
- その他（インド、ブラジル、韓国、インドネシア、イラン、ロシア、トルコ、豪州、アフリカ）



ANAホールディングス

影響シナリオ一覧



日本新型コロナウイルス感染拡大

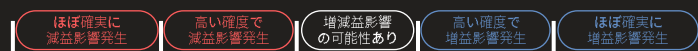
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きければ、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本海外旅行需要減少						0.71	減収	-71.2	短期
2	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本国内航空貨物輸送需要減少						0.41	減収	-40.7	短期
3	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本国際航空貨物輸送需要減少						0.41	減収	-40.7	短期
4	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本海外旅行需要減少		0.71 日本国際線旅客数減少				0.41	減収	-28.94	短期
5	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本国内旅行需要減少		0.6 日本国内線旅客数減少				0.37	減収	-22.2	短期
6	日本訪日外国人人数減少	0.39	日本国際線旅客数減少						0.41	減収	-15.71	短期
7	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本国内出張需要減少		0.17 日本国内線旅客数減少				0.37	減収	-6.4	短期
8	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本海外出張需要減少		0.12 日本国際線旅客数減少				0.41	減収	-4.92	短期
9	日本EC利用拡大	0.92	日本トラック輸送需要増加	0.66	日本軽油需要増加	0.23	日本原油需要増加		0.07	減収	-0.92	中期
10	日本新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	日本訪日外国人人数減少	0.39	日本国際線旅客数減少		0.41	減収	-0.63	中期
11	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本海外旅行需要減少		1 日本旅行代理店需要減少				0	減収	-0.2	中期
12	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本国内旅行需要減少		1 日本旅行代理店需要減少				0	減収	-0.2	中期
13	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本旅行代理店需要減少						0	減収	-0.04	中期
14	日本新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本旅行代理店需要減少		0	増収	0	中期
15	日本訪日外国人人数減少	0.01	日本バス需要減少	0.05	日本軽油需要減少	0.23	日本原油需要減少		0.07	増収	0	中期

ANAホールディングス

影響シナリオ一覧



日本新型コロナウイルス感染拡大

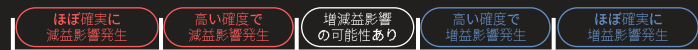
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
16	日本新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	世界海外旅行需要増加	1	世界旅行代理店需要増加	0	増収	0.01	中期	
17	日本電力需要減少	0.84	日本火力発電需要減少	0.09	日本重油需要減少	0.11	日本原油需要減少	0.07	増収	0.06	中期	
18	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本オンライン診療需要増加	0.2	日本医薬品輸送需要増加			0.01	増収	0.1	中期	
19	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本航空輸送減少	1	日本ジェット燃料需要減少	0.08	日本原油需要減少	0.07	増収	0.1	中期	
20	日本電力需要減少	0.09	日本原油価格下落	1	世界原油価格下落	0.2	世界ジェット燃料価格下落	0.08	増収	0.16	中期	
21	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本航空輸送減少	1	日本ジェット燃料需要減少	0.2	日本ジェット燃料価格下落	0.07	増収	0.27	中期	
22	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本診察需要増加	0.2	日本防護服需要増加			0.04	増収	0.82	中期	
23	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本トラック輸送需要減少	0.66	日本軽油需要減少	0.23	日本原油需要減少	0.07	増収	1.01	中期	
24	日本新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	世界海外旅行需要増加	0.71	世界国際線旅客数増加	0.5	増収	1.42	中期	
25	日本新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	世界海外旅行需要増加			0.87	増収	3.5	中期	
26	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本防護服需要増加					0.04	増収	4.1	短期	
27	日本東京オリンピック開催延期	1	日本2020年オリンピックスポンサー広告費用減少					0.04	増収	4.1	中期	
	総計								減益	-217.11		

ANAホールディングス

影響シナリオ一覧



米国新型コロナウイルス感染拡大

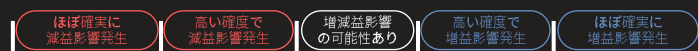
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きければ、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国海外旅行需要減少	⇒	0.71 米国国際線旅客数減少	⇒	0.09 減収	⇒	-6.61	短期		
2	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国国内旅行需要減少	⇒	0.6 米国国内線旅客数減少	⇒	0.08 減収	⇒	-5.04	短期		
3	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国国内出張需要減少	⇒	0.17 米国国内線旅客数減少	⇒	0.08 減収	⇒	-1.45	短期		
4	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国観光需要減少	⇒	0.2 米国海外旅行需要減少	⇒	0.71 米国国際線旅客数減少	⇒	0.09 減収	-1.32	短期	
5	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国海外出張需要減少	⇒	0.12 米国国際線旅客数減少	⇒	0.09 減収	⇒	-1.13	短期		
6	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.05 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.39 日本国際線旅客数減少	⇒	0.41 減収	⇒	-0.85	短期		
7	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.2 世界日本円相場上昇	⇒	0.2 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.39 日本国際線旅客数減少	⇒	0.41 減収	-0.63	中期	
8	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国海外旅行需要減少	⇒	1 米国旅行代理店需要減少	⇒	0 減収	⇒	-0.05	中期		
9	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国国内旅行需要減少	⇒	1 米国旅行代理店需要減少	⇒	0 減収	⇒	-0.05	中期		
10	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国観光需要減少	⇒	0.2 米国海外旅行需要減少	⇒	1 米国旅行代理店需要減少	⇒	0 減収	-0.01	中期	
11	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.05 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.2 日本旅行代理店需要減少	⇒	0 増収	⇒	0	中期		
12	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.2 世界日本円相場上昇	⇒	0.2 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.2 日本旅行代理店需要減少	⇒	0 増収	0	中期	
13	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.2 世界日本円相場上昇	⇒	0.2 世界海外旅行需要増加	⇒	1 世界旅行代理店需要増加	⇒	0 増収	0.01	中期	
14	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国オンライン診療需要増加	⇒	0.2 米国医薬品輸送需要増加	⇒	0 増収	⇒	0.02	中期		
15	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国トラック輸送需要減少	⇒	0.66 米国軽油需要減少	⇒	0.23 米国原油需要減少	⇒	0.02 増収	0.24	中期	

ANAホールディングス

影響シナリオ一覧



米国新型コロナウイルス感染拡大

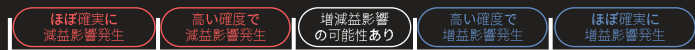
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ 影響スコア	時間軸
16	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国自動車利用縮小	⇒	1 米国ガソリン需要減少	⇒	0.25 米国原油需要減少	⇒	0.02 増収	0.4	中期	
17	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.2 世界日本円相場上昇	⇒	0.2 世界海外旅行需要増加	⇒	0.71 世界国際線旅客数増加	⇒	0.5 増収	1.42	中期	
18	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.2 世界日本円相場上昇	⇒	0.2 世界海外旅行需要増加	⇒	0.87 増収	⇒	3.5	中期		
総計									減益	-11.55		

ANAホールディングス

影響シナリオ一覧



欧州新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きければ、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	係数	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州国内航空貨物輸送需要減少	⇒		⇒		⇒	0.09 減収	-9.3	短期		
2	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州国際航空貨物輸送需要減少	⇒		⇒		⇒	0.09 減収	-9.3	短期		
3	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州海外旅行需要減少	⇒	0.71 欧州国際線旅客数減少	⇒		⇒	0.09 減収	-6.61	短期		
4	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州観光需要減少	⇒	0.2 欧州海外旅行需要減少	⇒	0.71 欧州国際線旅客数減少	⇒	0.09 減収	-1.32	短期		
5	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州海外出張需要減少	⇒	0.12 欧州国際線旅客数減少	⇒		⇒	0.09 減収	-1.13	短期		
6	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.06 日本訪日外国人数減少	⇒	0.39 日本国際線旅客数減少	⇒		⇒	0.41 減収	-0.88	短期		
7	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.06 日本訪日外国人数減少	⇒	0.2 日本旅行代理店需要減少	⇒		⇒	0 増収	0	中期		
8	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州トラック輸送需要減少	⇒	0.66 欧州軽油需要減少	⇒	0.23 欧州原油需要減少	⇒	0.02 増収	0.24	中期		
9	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州自動車利用縮小	⇒	1 欧州ガソリン需要減少	⇒	0.25 欧州原油需要減少	⇒	0.02 増収	0.4	中期		
総計									減益	-27.9			

ANAホールディングス

影響シナリオ一覧



中国新型コロナウイルス感染拡大

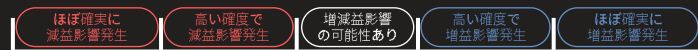
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国国内旅行需要減少	⇒	1 中国旅行代理店需要減少	⇒	0 減収	⇒	-0.05	0	減収	中期
2	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国海外旅行需要減少	⇒	1 中国旅行代理店需要減少	⇒	0 減収	⇒	-0.05	0	減収	中期
3	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.3 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.2 日本旅行代理店需要減少	⇒	0 減収	⇒	-0.01	0	減収	中期
4	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国オンライン診療需要増加	⇒	0.2 中国医薬品輸送需要増加	⇒	0 増収	⇒	0.02	0	増収	中期
5	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国トラック輸送需要減少	⇒	0.66 中国軽油需要減少	⇒	0.23 中国原油需要減少	⇒	0.02	0.02	増収	0.24 中期
6	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国自動車利用縮小	⇒	1 中国ガソリン需要減少	⇒	0.25 中国原油需要減少	⇒	0.02	0.02	増収	0.4 中期
総計									0.55	増益	0.55	

ANAホールディングス

影響シナリオ一覧



その他エリア 新型コロナウイルス感染拡大

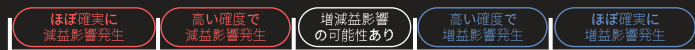
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きければ、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	係数	影響	シナリオ 影響スコア	時間軸
1	豪州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	豪州国内航空貨物輸送需要減少	⇒		⇒		⇒	0.09	減収	-9.3	短期
2	豪州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	豪州国際航空貨物輸送需要減少	⇒		⇒		⇒	0.09	減収	-9.3	短期
3	豪州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	豪州海外旅行需要減少	⇒	0.71 豪州国際線旅客数減少	⇒		⇒	0.09	減収	-6.61	短期
4	豪州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	豪州海外出張需要減少	⇒	0.12 豪州国際線旅客数減少	⇒		⇒	0.09	減収	-1.13	短期
5	イラン新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.01 日本訪日外国人数減少	⇒	0.39 日本国際線旅客数減少	⇒		⇒	0.41	減収	-0.2	短期
6	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0 日本訪日外国人数減少	⇒	0.39 日本国際線旅客数減少	⇒		⇒	0.41	減収	-0.02	短期
7	韓国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.18 日本訪日外国人数減少	⇒	0.2 日本旅行代理店需要減少	⇒		⇒	0	減収	-0.01	中期
8	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0 日本訪日外国人数減少	⇒	0.2 日本旅行代理店需要減少	⇒		⇒	0	増収	0	中期
9	イラン新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.01 日本訪日外国人数減少	⇒	0.2 日本旅行代理店需要減少	⇒		⇒	0	増収	0	中期
10	世界原油価格下落	⇒	0.2 世界ジェット燃料価格下落	⇒	0.2 世界旅行需要増加	⇒	1 世界航空需要増加	⇒	0.08	増収	0.34	中期
11	世界原油価格下落	⇒	0.2 世界ジェット燃料価格下落	⇒		⇒		⇒	0.08	増収	1.68	短期
総計										減益	-24.55	

ANAホールディングス サプライチェーン分析

- 仕入先分析サマリー
- 仕入先減益ランキング
- 仕入先増益ランキング
- 得意先分析サマリー
- 得意先減益ランキング
- 得意先増益ランキング

ANAホールディングス
仕入先企業
シナリオ影響スコア平均

-50.41

**仕入先企業
減益の可能性**

当企業の仕入先は、業績にネガティブな影響を与えるシナリオが顕著にみられ、仕入先の業績が悪化する可能性が高いといえます。

ANAホールディングス 仕入先業界への影響

業界名	仕入先シナリオ影響スコア合計	影響	主な仕入先企業 (シナリオ影響スコア合計)
自動車	-125.34	減益影響	トヨタ自動車株式会社、日産自動車株式会社、本田技研工業株式会社
建設	-87.55	影響軽微	大成建設株式会社、東武建設株式会社、清水建設株式会社
広告・イベント	-63.75	影響軽微	電通株式会社
商社・卸売	-39.09	影響軽微	三井物産株式会社、丸紅株式会社
システムインテグ レーター	0.14	影響軽微	システム・エッセイ株式会社、システム・エッセイ株式会社
トラック輸送	1.83	影響軽微	日本トラック株式会社、日本トラック株式会社

ANAホールディングス

サプライチェーン分析 仕入先 減益影響ランキング

各国合計新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>

業界名：xenoBrain独自の63分類です。

総合スコア：xenoBrain上で生成された、企業に影響する全経路のシナリオ影響スコアの合計を意味します。

企業名：全ての仕入先企業を対象に、各企業のシナリオ影響スコア合計の大きい順で表示しています。仕入先情報は帝国データバンク社から提供を受けたデータです。当ランキングでは仕入先からの仕入金額や依存度などは考慮していません。

主要取扱商品・サービス：有価証券報告書等の記載を基にxenodata独自のアルゴリズムやリサーチ結果により選定した情報です。仕入先企業の業態を示す情報であり、当業界所属企業へ販売している商品・サービスを示している情報ではございませんのでご注意ください。

企業ごとの総合スコアが意味する影響の目安

大幅減益

減益

影響軽微

増益

大幅増益

-100

-30

0

30

100

Ranking 業界名 総合スコア 企業名 主要取扱商品・サービス

サプライチェーン分析は 有料版でご利用できます

【期間限定】特別価格プランの紹介ページはこちら [🔗](#)

本プランでは国内全上場企業のレポートを無制限にダウンロードが可能です。

未上場企業のレポートも間もなくリリース予定！！

ANAホールディングス

サプライチェーン分析 仕入先 増益影響ランキング

各国合計新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>

業界名：xenoBrain独自の63分類です。

総合スコア：xenoBrain上で生成された、企業に影響する全経路のシナリオ影響スコアの合計を意味します。

企業名：全ての仕入先企業を対象に、各企業のシナリオ影響スコア合計の大きい順で表示しています。仕入先情報は帝国データバンク社から提供を受けたデータです。当ランキングでは仕入先からの仕入金額や依存度などは考慮していません。

主要取扱商品・サービス：有価証券報告書等の記載を基にxenodata独自のアルゴリズムやリサーチ結果により選定した情報です。仕入先企業の業態を示す情報であり、当業界所属企業へ販売している商品・サービスを示している情報ではございませんのでご注意ください。

企業ごとの総合スコアが意味する影響の目安

大幅減益

減益

影響軽微

増益

大幅増益

-100

-30

0

30

100

Ranking

業界名

総合スコア

企業名

主要取扱商品・サービス

サプライチェーン分析は 有料版でご利用できます

【期間限定】特別価格プランの紹介ページはこちら [🔗](#)

本プランでは国内全上場企業のレポートを無制限にダウンロードが可能です。

未上場企業のレポートも間もなくリリース予定！！

サプライチェーン分析 得意先企業分析

ANAホールディングス
得意先企業
シナリオ影響スコア平均

-96.05

得意先企業 減益の可能性

当企業の得意先は、業績にネガティブな影響を与えるシナリオが顕著にみられ、得意先の業績が悪化する可能性が高いといえます。

ANAホールディングス 得意先業界への影響

業界名	得意先シナリオ影響スコア合計	影響	主な得意先企業 (シナリオ影響スコア合計)
航空輸送	-96.05	影響軽微	

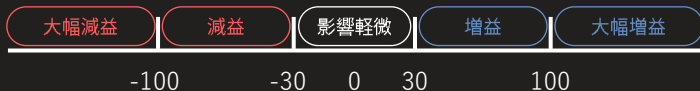
ANAホールディングス

サプライチェーン分析 得意先 減益影響ランキング

各国合計新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>
業界名：xenoBrain独自の63分類です。
総合スコア：xenoBrain上で生成された、企業に影響する全経路のシナリオ影響スコアの合計を意味します。
企業名：全ての得意先企業を対象に、各企業のシナリオ影響スコア合計の大きい順で表示しています。得意先情報は帝国データバンク社から提供を受けたデータです。当ランキングでは得意先からの売上金額や依存度などは考慮しておりません。
主要取扱商品・サービス：有価証券報告書等の記載を基にxenodata独自のアルゴリズムやリサーチ結果により選定した情報です。得意先企業の業態を示す情報であり、当業界所属企業へ販売している商品・サービスを示している情報ではございませんのでご注意ください。

企業ごとの総合スコアが意味する影響の目安



Ranking	業界名	総合スコア	企業名	主要取扱商品・サービス
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10

サプライチェーン分析は 有料版でご利用できます

【期間限定】特別価格プランの紹介ページはこちら [🔗](#)

本プランでは国内全上場企業のレポートを無制限にダウンロードが可能です。

未上場企業のレポートも間もなくリリース予定！！

ANAホールディングス

サプライチェーン分析 得意先 減益影響ランキング

各国合計新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>

業界名：xenoBrain独自の63分類です。

総合スコア：xenoBrain上で生成された、企業に影響する全経路のシナリオ影響スコアの合計を意味します。

企業名：全ての仕入先企業を対象に、各企業のシナリオ影響スコア合計の大きい順で表示しています。仕入先情報は帝国データバンク社から提供を受けたデータです。当ランキングでは仕入先からの仕入金額や依存度などは考慮しておりません。

主要取扱商品・サービス：有価証券報告書等の記載を基にxenodata独自のアルゴリズムやリサーチ結果により選定した情報です。仕入先企業の業態を示す情報であり、当業界所属企業へ販売している商品・サービスを示している情報ではございませんのでご注意ください。

企業ごとの総合スコアが意味する影響の目安

大幅減益

減益

影響軽微

増益

大幅増益

-100

-30

0

30

100

Ranking

業界名

総合スコア

企業名

主要取扱商品・サービス

サプライチェーン分析は 有料版でご利用できます

【期間限定】 特別価格プランの紹介ページはこちら [🔗](#)

本プランでは国内全上場企業のレポートを無制限にダウンロードが可能です。

未上場企業のレポートも間もなくリリース予定！！


ANAホールディングス

AI決算コメント

2020年03月期 通期

(19/04 - 20/03月)

決算発表日時2020年 04月28日 15:00

AI決算分析サービスをもっと知りたい 

<AI決算コメントについて>

本コメントは、決算発表後最速数十秒で自動生成されるテキスト形式のレポートであり、その内容を定期的に本レポートに反映しております。本レポートでは、営業利益や最終利益の実績値の結果情報だけでなく、その業績変動の背景を独自の自然言語処理技術を使って自動解説として出力しており、瞬時に決算の背景を理解することができます。また、セグメント数値を自動で抽出することにより、その決算の業績変動のドライバーとなったセグメントについてもすぐに確認することが可能です。

20年3月期、売上高は、1兆9,742億円で前期比4.1%減収となった。減収は、航空事業を中心に減収となったことが影響した。

営業利益は、608億円で前期比63.2%減益となった。営業減益は、航空事業を中心に減収となったことから売上高は1兆9,742億円(前期比4.1%減)となり、急激な需要の落ち込みに合わせて運航規模を抑制し費用の削減を図ったことの影響も、売上高の減少影響が非常に大きかったことが影響した。

経常利益は、594億円で前期比62.1%減益となった。

最終利益は、Peach・Aviation(株)に係るのれんについて、将来キャッシュフローを算定した結果、収益性が低下したことから、のれんの減損を行ったこと等が影響し、前期比75.0%減の277億円で着地した。

四半期ベースでは、前年同期比では、売上高は、3,921億円でy-y20.0%減収となった。減収は、航空事業の売上減少が影響した。

営業利益は、営業赤字589億円で営業赤字転落となった。営業減益は、航空事業が前年同期から減益となったことが影響した。

経常利益は、経常赤字632億円で経常赤字転落となった。

最終利益は、最終赤字588億円で最終赤字転落となった。

前四半期比売上高は、3,921億円でq-q25.5%減収となった。減収は、航空事業の売上減少が影響した。

営業利益は、営業赤字589億円で営業赤字転落となった。営業減益は、航空事業が前四半期から減益となったことが影響した。

経常利益は、経常赤字632億円で経常赤字転落となった。

最終利益は、最終赤字588億円で最終赤字転落となった。

次期業績予想発表なし。

自己資本比率は41.4%(19年3月末は40.9%)となった。

EBITDAマージンは12.18%(前年同期は15.96%)となった。

インタレストカバレッジレシオは38.23倍(前年同期は46.97倍)となった。

D/Eレシオは0.79倍(前期末は0.71倍)となった。

航空運送2社

予想値分析



営業益
予想 会社計画発表なし

配当
予想 期末配当金 予想下振れ



次期配当予想 発表なし

P/L分析



航空事業を中心に減収となったことにより減収となった。



航空事業を中心に減収となったことから売上高は1兆9,742億円(前期比4.1%減)となり、急激な需要の落ち込みに合わせて運航規模を抑制し費用の削減を図ったことの影響も、売上高の減少影響が非常に大きかったことにより減益となった。

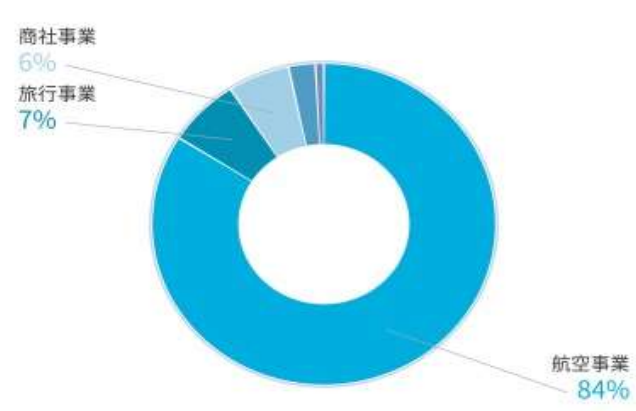


Peach・Aviation(株)に係るのれんについて、将来キャッシュフローを算定した結果、収益性が低下したことから、のれんの減損を行ったこと等により最終減益となった。

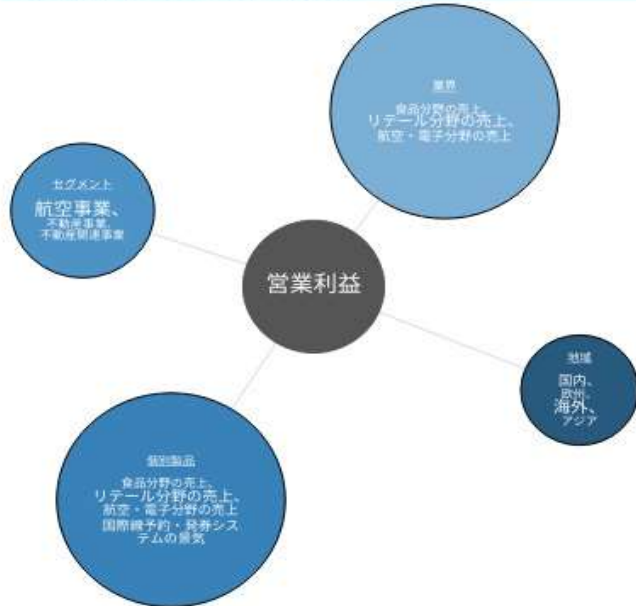
事業別分析



事業別売上高構成比
売上高合計 19,742.2億



営業利益影響要因の経年分析



競合企業決算分析

AI決算分析サービス
をもっと知りたい



航空運送2社

予想値分析



営業益
予想 会社計画発表なし



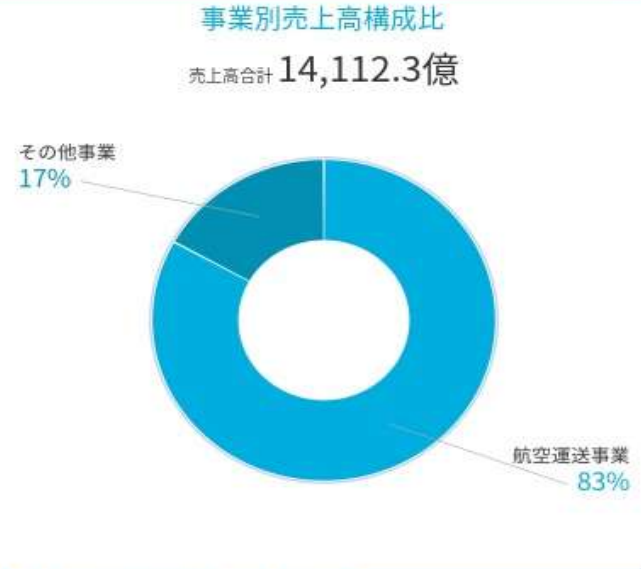
競合企業決算分析

AI決算分析サービス
をもっと知りたい

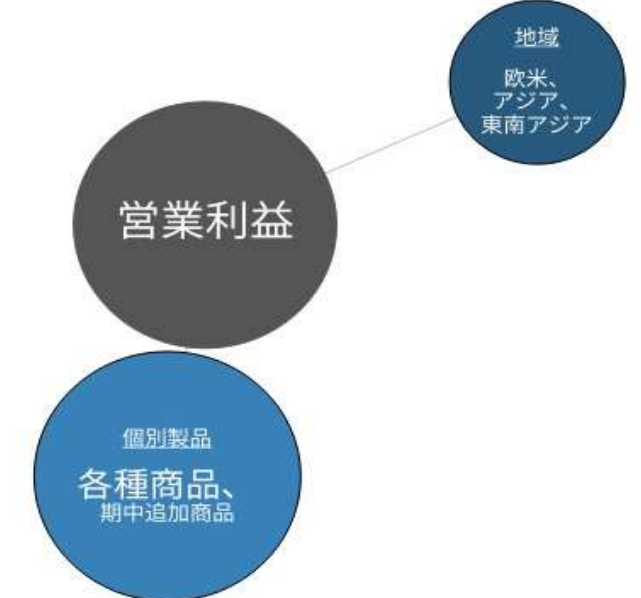
P/L分析



事業別分析



営業利益影響要因の経年分析



ANAホールディングス

業績要因一覧

セグメント及び業績に影響するトピック	売上高構成比率	影響時間軸	売上高(百万円)	出典	新型コロナウイルス感染拡大影響有無
航空事業	84%		1,728,645	有価証券報告書	
LCC利用	84%	短期		有価証券報告書	
オリンピック広告効果	84%	短期		有価証券報告書	
ジェット燃料価格	84%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
スターアライアンス解散	84%	短期		有価証券報告書	
海外旅行需要	84%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
環境税	84%	短期		有価証券報告書	
原油需要	84%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
航空運賃	84%	短期		xenodata lab. 独自調査	
航空貨物輸送需要	84%	短期		有価証券報告書	
航空貨物輸送量	84%	短期		有価証券報告書	
航空機需要	84%	短期		有価証券報告書	
航空機燃料税率	84%	短期		有価証券報告書	
航空機利用	84%	短期		有価証券報告書	
航空機臨時便数	84%	短期		有価証券報告書	

<表の見方について>

セグメント及び業績に影響するトピック：開示資料を中心に、様々なデータソースから抽出された本レポート対象企業の業績に影響を及ぼすトピックを、セグメントに分類して列挙しております。

売上高構成比率：セグメント名称と同一行にある比率は、そのセグメントの売上高構成比率を表示しております。各業績に影響するトピックは、セグメント売上高構成比率を基に、主力商品や主要原材料をより高く、非主力商品や非主要原材料をより低くなるよう、xenoBrain上で独自に推定した比率が表示されております。

影響時間軸：業績に影響するトピックに変動があったときに、どのような時間軸で業績に影響するかをxenodata lab社のアナリストが判断しています。短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。

売上高：セグメント売上高及び連結財務諸表上の売上高を表示しております。

出典：業績に影響するトピックを抽出したデータソースを表示しております。

新型コロナウイルス感染拡大の影響有無：「新型コロナウイルス感染拡大の影響有り」と記載されている場合、新型コロナウイルス感染拡大の影響で同一行に表示されるトピックが増減（又は発生）し、その結果として当企業の業績に影響を及ぼす可能性があることを意味します。

ANAホールディングス

業績要因一覧

セグメント及び業績に影響するトピック	売上高構成比率	影響時間軸	売上高(百万円)	出典	新型コロナウイルス感染拡大影響有無
航空券価格	84%	短期		xenodata lab. 独自調査	
航空需要	84%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
航空輸送単価	84%	短期		有価証券報告書	
航空輸送量	84%	短期		有価証券報告書	
航空旅客数	84%	短期		有価証券報告書	
航行援助施設利用料	84%	短期		有価証券報告書	
国際航空貨物輸送需要	84%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
国際航空需要	84%	短期		有価証券報告書	
国際線旅客数	84%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
国内航空貨物輸送需要	84%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
国内線旅客数	84%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
石油備蓄量	84%	短期		有価証券報告書	
石油埋蔵量	84%	短期		有価証券報告書	
路線需要	84%	短期		有価証券報告書	
旅行事業	6.8%		140,805	有価証券報告書	

<表の見方について>

セグメント及び業績に影響するトピック：開示資料を中心に、様々なデータソースから抽出された本レポート対象企業の業績に影響を及ぼすトピックを、セグメントに分類して列挙しております。

売上高構成比率：セグメント名称と同一行にある比率は、そのセグメントの売上高構成比率を表示しております。各業績に影響するトピックは、セグメント売上高構成比率を基に、主力商品や主要原材料をより高く、非主力商品や非主要原材料をより低くなるよう、xenoBrain上で独自に推定した比率が表示されております。

影響時間軸：業績に影響するトピックに変動があったときに、どのような時間軸で業績に影響するかをxenodata lab社のアナリストが判断しています。短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。

売上高：セグメント売上高及び連結財務諸表上の売上高を表示しております。

出典：業績に影響するトピックを抽出したデータソースを表示しております。

新型コロナウイルス感染拡大の影響有無：「新型コロナウイルス感染拡大の影響有り」と記載されている場合、新型コロナウイルス感染拡大の影響で同一行に表示されるトピックが増減（又は発生）し、その結果として当企業の業績に影響を及ぼす可能性があることを意味します。

ANAホールディングス

業績要因一覧

セグメント及び業績に影響するトピック	売上高構成比率	影響時間軸	売上高(百万円)	出典	新型コロナウイルス感染拡大影響有無
オリンピック広告効果	6.8%	短期		有価証券報告書	
海外旅行需要	6.8%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
航空貨物輸送需要	6.8%	短期		有価証券報告書	
航空貨物輸送量	6.8%	短期		有価証券報告書	
航空券価格	6.8%	短期		xenodata lab. 独自調査	
航空旅客数	6.8%	短期		有価証券報告書	
国際航空貨物輸送需要	6.8%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
国際航空需要	6.8%	短期		有価証券報告書	
国際線旅客数	6.8%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
国内航空貨物輸送需要	6.8%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
国内線旅客数	6.8%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
商社事業	5.9%		122,454	有価証券報告書	
オリンピック広告効果	5.9%	短期		有価証券報告書	
医薬品輸送需要	5.9%	短期		企業HP	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
航空貨物輸送需要	5.9%	短期		有価証券報告書	

<表の見方について>

セグメント及び業績に影響するトピック：開示資料を中心に、様々なデータソースから抽出された本レポート対象企業の業績に影響を及ぼすトピックを、セグメントに分類して列挙しております。

売上高構成比率：セグメント名称と同一行にある比率は、そのセグメントの売上高構成比率を表示しております。各業績に影響するトピックは、セグメント売上高構成比率を基に、主力商品や主要原材料をより高く、非主力商品や非主要原材料をより低くなるよう、xenoBrain上で独自に推定した比率が表示されております。

影響時間軸：業績に影響するトピックに変動があったときに、どのような時間軸で業績に影響するかをxenodata lab社のアナリストが判断しています。短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。

売上高：セグメント売上高及び連結財務諸表上の売上高を表示しております。

出典：業績に影響するトピックを抽出したデータソースを表示しております。

新型コロナウイルス感染拡大の影響有無：「新型コロナウイルス感染拡大の影響有り」と記載されている場合、新型コロナウイルス感染拡大の影響で同一行に表示されるトピックが増減（又は発生）し、その結果として当企業の業績に影響を及ぼす可能性があることを意味します。

ANAホールディングス

業績要因一覧

<表の見方について>

セグメント及び業績に影響するトピック：開示資料を中心に、様々なデータソースから抽出された本レポート対象企業の業績に影響を及ぼすトピックを、セグメントに分類して列挙しております。

売上高構成比率：セグメント名称と同一行にある比率は、そのセグメントの売上高構成比率を表示しております。各業績に影響するトピックは、セグメント売上高構成比率を基に、主力商品や主要原材料をより高く、非主力商品や非主要原材料をより低くなるよう、xenoBrain上で独自に推定した比率が表示されております。

影響時間軸：業績に影響するトピックに変動があったときに、どのような時間軸で業績に影響するかをxenodata lab社のアナリストが判断しております。短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。

売上高：セグメント売上高及び連結財務諸表上の売上高を表示しております。

出典：業績に影響するトピックを抽出したデータソースを表示しております。

新型コロナウイルス感染拡大の影響有無：「新型コロナウイルス感染拡大の影響有り」と記載されている場合、新型コロナウイルス感染拡大の影響で同一行に表示されるトピックが増減（又は発生）し、その結果として当企業の業績に影響を及ぼす可能性があることを意味します。

セグメント及び業績に影響するトピック	売上高構成比率	影響時間軸	売上高(百万円)	出典	新型コロナウイルス感染拡大影響有無
国際航空貨物輸送需要	5.9%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
国際線旅客数	5.9%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
国内航空貨物輸送需要	5.9%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
航空関連事業	2.5%		51,783	有価証券報告書	
オリンピック広告効果	2.5%	短期		有価証券報告書	
航空貨物輸送需要	2.5%	短期		有価証券報告書	
国際航空貨物輸送需要	2.5%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
国際線旅客数	2.5%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
国内航空貨物輸送需要	2.5%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
旅行代理店需要	2.5%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
その他	0.7%		14,625	有価証券報告書	
オリンピック広告効果	0.7%	短期		有価証券報告書	
航空貨物輸送需要	0.7%	短期		有価証券報告書	
国際航空貨物輸送需要	0.7%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
国際線旅客数	0.7%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り

ANAホールディングス

業績要因一覧

セグメント及び業績に影響するトピック	売上高構成比率	影響時間軸	売上高(百万円)	出典	新型コロナウイルス感染拡大影響有無
国内航空貨物輸送需要	0.7%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
全事業共通					
2020年オリンピックスポンサー広告費用	5%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
2021年オリンピックスポンサー広告費用	5%	短期		有価証券報告書	
防護服需要	5%	短期		ニュース	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り

<表の見方について>

セグメント及び業績に影響するトピック：開示資料を中心に、様々なデータソースから抽出された本レポート対象企業の業績に影響を及ぼすトピックを、セグメントに分類して列挙しております。

売上高構成比率：セグメント名称と同一行にある比率は、そのセグメントの売上高構成比率を表示しております。各業績に影響するトピックは、セグメント売上高構成比率を基に、主力商品や主要原材料をより高く、非主力商品や非主要原材料をより低くなるよう、xenoBrain上で独自に推定した比率が表示されております。

影響時間軸：業績に影響するトピックに変動があったときに、どのような時間軸で業績に影響するかをxenodata lab社のアナリストが判断しています。短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。

売上高：セグメント売上高及び連結財務諸表上の売上高を表示しております。

出典：業績に影響するトピックを抽出したデータソースを表示しております。

新型コロナウイルス感染拡大の影響有無：「新型コロナウイルス感染拡大の影響有り」と記載されている場合、新型コロナウイルス感染拡大の影響で同一行に表示されるトピックが増減（又は発生）し、その結果として当企業の業績に影響を及ぼす可能性があることを意味します。

ANAホールディングス

基本情報


企業コード	9202
企業名	ANAホールディングス
業種（東証33業種）	空運業
業種（xenoBrain）	航空輸送
代表者	代表取締役社長 片野坂 真哉
住所	東京都港区東新橋1丁目5番2号汐留シティセンター
電話番号	03-6735-1001
売上高	1,974,216百万円
資本金	318,789百万円
取引市場	東証1部
URL	https://www.ana.co.jp/group/

航空輸送業界

ANAホールディングスが所属する業界全体の分析レポート

xenoBrainでは新型コロナウイルス感染拡大が、所属する業界全体にどのような影響が発生しているのか、また、どのようなシナリオが考えられるかを、総合的に俯瞰できる業界レポートも提供しております。

航空輸送業界のレポートダウンロードはこちら↓

業界レポート ダウンロード 

[全63業界完全版レポートのダウンロードはこちら >>>](#)



本レポート発行企業

株式会社xenodata lab.

所在地 〒150-0046 東京都渋谷区松濤1-29-1
渋谷クロスロードビル5F
設立年月日 2016年2月12日
代表者 代表取締役社長 関 洋二郎
従業員数 25名

沿革

- 2016/08 第一期 MUFJ Fintechアクセラレータ **グランプリ受賞**
- 2019/03 Series Bラウンド” 資金調達 **6.8億円**
- 2019/4 **時事通信社**と業務資本提携契約締結
- 2019/06 **ダウ・ジョーンズ社**と業務提携強化を発表
- 2019/11 **帝国データバンク**との業務提携を発表

株式会社xenodata lab.は、AIにより経済・企業の将来予測をリアルタイムで提供するSaaS型AIサービス『xenoBrain』を運営するスタートアップ企業です。2016年に創業以来、経済予測に特化し自然言語処理や機械学習を中心とした技術で膨大な経済データの解析を行い、主に大手金融機関や事業法人にサービスを提供しております。